



---

## 1. 農政の動き

### ◆地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」の認定（令和 7 年度第 1 回）について

令和 7 年 4 月、「地域における生物の多様性の増進のための活動の促進等に関する法律」が施行され、企業等による生物多様性の増進活動の計画について主務大臣（環境大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）による認定制度が開始されました。この度、本法に基づく初めての認定として、201 か所を自然共生サイトとして認定いたしました。9 月 30 日（火曜日）に、東京都内において「令和 7 年度 自然共生サイト認定式」を執り行います。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/250916.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/250916.html)

### ◆米に関するマンスリーレポート（令和 7 年 9 月号）の公表について

「米に関するマンスリーレポート」は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としております。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250919.html>

### ◆令和 6 年産米の相対取引価格・数量について（令和 7 年 8 月）

農林水産省は、「令和 6 年産米の相対取引価格・数量（令和 7 年 8 月）」について取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250919\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250919_1.html)

### ◆大阪・関西万博において「2027 年国際園芸博覧会展、未来につなぐ花き文化展示」を行います！

農林水産省、国土交通省、GREEN×EXPO 協会は、令和 7 年 9 月 23 日（火曜日）から 27 日（土曜日）までの期間、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）「ギャラリー-EAST」において、「2027 年国際園芸博覧会展、未来につなぐ花き文化展示」を行います。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/250918.html>

### ◆米について（随意契約による政府備蓄米の売渡等）

農林水産省は、随意契約による政府備蓄米の売渡等、米に関する情報を随時更新しています。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/index.html>

### ◆令和 7 年度のバター及び脱脂粉乳の輸入枠数量の検証について

農林水産省は、令和 7 年度のバター及び脱脂粉乳の輸入枠数量について、引き続き、WTO において輸入機会の提供を約束している最低数量にとどめ、品目別内訳を据え置くこととします。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

[https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c\\_gyunyu/250912.html](https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c_gyunyu/250912.html)

### ◆令和 7 砂糖年度・令和 7 でん粉年度における価格調整制度の各種指標の決定について

農林水産省は、砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律に基づき、令和 7 砂糖年度における砂糖、異性化糖及び加糖調製品糖の価格調整制度の各種指標並びに令和 7 でん粉年度におけるでん粉の価格調整制度の各種指標を決定しましたのでお知らせします。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/chiiki/250912.html>

◆令和 6 年に外国法人等により取得された農地は全国の農地面積の 0.004%

令和 6 年に外国法人等により取得された農地面積は 175ha で、年間取得面積全体（74,103ha※）の 0.2%、全国の農地面積（427 万 ha）の 0.004%でした。農地法では、取得する農地の全てを効率的に利用すること等の許可要件が設けられており、投資目的での農地取得はできないため、国内居住外国人によるものが大半です。外国法人等による農地取得が一概に増加傾向にあるわけではありませんが、引き続き、農地法の適切な運用により農地の適正な利用を確保してまいります。また、安全保障上重要な施設の周辺等で外国法人等が取得した農地については、重要土地等調査法に基づく調査等とも連携し、適切に対処してまいります。

※1 年間の農地取得面積全体の直近 5 年平均値

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/seisaku/250916.html>

◆2024 年問題への対応について

2024 年問題を含む物流業界が抱える課題解決のため、近畿運輸局が、各関係機関での取組みをまとめ、荷主やトラック事業者を始めとする関係者に周知・共有することを目的として、各所での情報発信に取り組んでいます。今回は、下記トピックスをお届けします。

- 1 荷主と物流事業者の取引に係る調査結果等を公表（R7 年 6 月）
- 2 令和 7 年 6 月に「食料システム法」が制定されました
- 3 各種団体に向けて改正物流効率化法の説明を実施中
- 4 物流改正法に関する説明会

詳しくはこちら（近畿農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/syokuhinkigyo/shijyou/butsuryu/pdf/R7.9leaflet.pdf>

◆新たな「土地改良長期計画」を策定しました

現行計画は、令和 3 年度から令和 7 年度までの計画となっておりますが、食料・農業・農村基本計画の策定、土地改良法の改正などを踏まえ、1 年前倒しで見直しを行い、令和 7 年度から令和 11 年度までとする新たな「土地改良長期計画」を策定しました。生産性の向上を通じた食料自給力の確保等に向け、本計画に基づき、土地改良事業を集中的かつ計画的に実施します。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/keityo/250912.html>

-----  
2.お知らせ  
-----

<募集・案内>

◆令和 7 年度畜産環境シンポジウムの開催について

農林水産省は、令和 7 年 10 月 15 日（水曜日）に、「令和 7 年度畜産環境シンポジウム」を開催します。参加を希望される方は、「6.参加申し込み方法等」を御参照のうえ、申込みをお願いします。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

[https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c\\_sinko/250916.html](https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c_sinko/250916.html)

◆飼料用米、WCS 用稲、飼料作物の生産・利用に関するアンケート調査について

農林水産省は、令和 9 年度以降の飼料用米、WCS 用稲、飼料作物に対する支援の在り方の検討にあたって、各作物の利用者と生産者、また再生協議会の皆さまに、生産と利用の状況や今後の意向をお聞きするアンケートを実施します。回答は 10 月 31 日までオンラインで受付します。現場の皆さまの声をお聞かせいただきたく、積極的なご回答をお願いします。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

[https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c\\_siryu/250916.html](https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c_siryu/250916.html)

◆鳥獣被害対策やジビエ利用に係る優良な取組を募集します！

農林水産省は、鳥獣被害対策やジビエ利用に取り組み、全国や地域への貢献している個人や団体を表彰する「令和 7 年度鳥獣対策優良活動表彰」の候補を募集します。

受賞者の取組は、農林水産省のホームページなどを通じて広く紹介され、多くの方に知っていただく機会となります。ぜひ奮ってご応募ください。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/250912.html>

◆水稻の総合防除(IPM)の普及推進に向けたオンラインセミナーの開催について

近年の温暖化等の気候変動により、国内での病害虫の発生地域の拡大、発生量の増加、発生時期の早期化・終息時期の遅延が生じています。兵庫県においても近年斑点米カメムシ類が多発し、水稻の収量・品質低下の要因の 1 つとなっており、今季も比較的暖冬で推移したことから越冬数が多く、平年を大幅に上回る発生が確認されています。また、化学合成農薬に依存した防除の結果、薬剤抵抗性を獲得した病害虫・雑草が顕在化し、十分な防除効果が得られない事例が発生しています。

本セミナーは、防除技術の研究開発及び実証等を紹介することで、総合防除の必要性など認知を広め、生産者の農産物を安定的、効率的な生産に資することを目的に開催します。

詳しくはこちら（近畿農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/tiiki/hyogo/250916.html>

<表彰>

◆令和 7 年度全国優良経営体表彰受賞者の発表について

農林水産省及び全国担い手育成総合支援協議会は、令和 7 年度全国優良経営体表彰（経営改善部門、技術革新部門、付加価値創造部門、地域創生部門、働き方改革部門、担い手づくり部門）受賞者 50 経営体を決定しましたのでお知らせします。

詳しくはこちら（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/keiei/250917.html>

-----  
◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々の紹介、近畿農政局のニュースなどをウェブサイトで写真や動画により紹介しています。

◇京都府京都市

京都市立西京高等学校附属中学校の2年生が来局されました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/250918.html>

◇京都府京都市

食に関するセミナー（食品添加物～その役割と安全性～）を開催しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/semina-tenkabutu.html>

◇滋賀県湖南市

「菌床きくらげ」や「水耕栽培」で新たなチャレンジを！

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/otsu/photo/20250903.html>

◇大阪府羽曳野市

色々な個性あふれるヒトやモノが集まりますように！～七彩（なないろ）ファーム～

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2025photo/24\\_nanairfa/habikino.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2025photo/24_nanairfa/habikino.html)

◇大阪府能勢町

「タネ・食・健康」つなぐのは食の未来！～株式会社ゼブラファーム能勢天王～

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2025photo/23\\_zebrafa/noseten.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2025photo/23_zebrafa/noseten.html)

◇大阪府富田林市

富田林から羽ばたく日本農業の未来！～きらめき農業塾～

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2025photo/21\\_kiramekit/tondabys.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2025photo/21_kiramekit/tondabys.html)

◇兵庫県神戸市

(一社)兵庫県農作物改良協会第15回通常総会に出席しました

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p\\_repo/2025/20250916.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2025/20250916.html)

◇兵庫県加東市

山田錦の有機栽培ほ場を視察しました

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p\\_repo/2025/20250908.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2025/20250908.html)

◇和歌山県古座川町

豊かな緑をつなぐ農の営み～マンゴーなどの栽培～

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/torikumi/250722.html>

◇和歌山県海南市

自家栽培したぶどうで県産100%のワインを～ワイン職人の夢と挑戦～

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/torikumi/20250828.html>

◇和歌山県みなべ町

ニホンミツバチで梅産地を守る（みなべ町）

